

H - Aロケット12号機の打上げ結果について

平成19年2月28日
宇宙基幹システム本部

1. 報告事項

- (1) H - Aロケット12号機を種子島宇宙センター吉信射点(LP1)から平成19年2月24日(土)13時41分00秒(日本標準時)に打ち上げた。
- (2) H - Aロケット12号機は予定されていた飛行経路を正常に飛行し、情報収集衛星2機(レーダ2号機・光学3号機実証衛星)を所定の軌道に投入した。

なお、当初打上げを2月15日に予定していたが、天候不良により、打上げを3回(計9日間)延期した。次頁に経緯を示す。



写真：H - Aロケット12号機の打上げ

(参考) 打上げまでの経緯

(1) 平成19年2月13日

打上げ2日前通知判断に関する主任会議の結果、Y-0作業時間帯において天候悪化が予想されることから、打上げを2月16日に延期。

(2) 平成19年2月16日

打上げ当日のカウントダウン作業(打上げ約20分前)において、射場近辺に規定以上の氷結層を含む雲が観測され、打上げ時間帯まで回復の見込みがないため、打上げ延期を判断。

(3) 平成19年2月20日

打上げ2日前通知判断に関する打上隊主任会議の結果、気象状況ならびにロケット機体および地上設備に問題のないことを確認したため、新たな打上げ日を平成19年2月22日と決定。

(4) 平成19年2月21日

打上げ前日の天候判断(主任会議)の結果、打上げ当日にかけて天候が悪化し、打上げ条件を満足しないことが予測されたため、22日の打上げを延期し、新たな打上げ日を天候が回復傾向にある2月24日と決定。

以上



プレスリリース
2/24 15:10 (発表)

プレスリリース
平成19年2月24日
宇宙航空研究開発機構

H-Aロケット12号機による情報収集衛星2機 (レーダ2号機および光学3号機実証衛星)の打上げ結果について

宇宙航空研究開発機構(JAXA)は、平成19年2月24日13時41分(日本時間)に、種子島宇宙センターから情報収集衛星2機(レーダ2号機および光学3号機実証衛星)を搭載したH-Aロケット12号機(H-A・F12)を打ち上げました。

12号機は正常に飛行し、情報収集衛星2機を分離したことを確認しました。

今回のH-A・F12打上げ実施にご協力頂きました関係各方面に深甚の謝意を表します。

なお、ロケット打上げ時の天候は、北東の風 5.4 m/s、気温 15.4 でした。

本情報につきましては、次のインターネットアドレスでもご覧頂けます。
【<http://www.jaxa.jp/>上の「プレスリリース」】

問い合わせ先:

宇宙航空研究開発機構 種子島宇宙センター
(プレスセンター)

TEL:0997(26)9262, 9263